

【ファシリテーターの活動状況】

第2回地域包括ケア専門職“絆”研修②生活支援「在宅療養中」

- 日時 平成30年4月22日（日）9：15～12：05
- 場所 東部医師会館3階研修室
- ◎ 研修参加者 44名：6グループ ◎ 参加ファシリテーター 9名

◆ 役割構成

- 総括ディレクター：足立 誠司 副会長
- 地域包括ケア・アイスブレイクプレゼンター
雪正 美和子（さんびる健康福祉部鳥取事業所：管理栄養士）
- グループワーク① プレゼンター
平井 慎哉（河原あすなろ居宅介護支援センター：介護支援専門員）
- グループワーク②
尾坂 明紀（若桜町包括支援センター：社会福祉士）
- ACP他プレゼンター：足立 誠司 副会長

昨年の同研修の進行と前回（1月）のファシリテーターの活動を振り返り、それを元に、研修日までの打合せ方法もバージョンアップして研修にのぞみました。3月22日、4月11日にファシリテーションWGを開催し、総括的なこと、各役割、プレゼンテーションなどについて事前準備しました。研修当日ファシリテーターとして参加しない4名がフォローアップとして事前準備に参加しました。



研修会開始前の打合せ



今回のファシリテーター集合写真

○ ファシリテーターの自己評価（一部抜粋）

1. ファシリとして良くてきたと思うこと、このままやっいていこうと思うこと

- ・中に入り込まずに、グループの様子を客観的に見ることが出来た。
- ・受講生の表情や全体の雰囲気に向け注意を向ける余裕が出来た。
- ・次に何をするかを考えて前もって行動出来た。
- ・率先して笑顔等で場をなごませようとした。

〈プレゼンターとして〉

- ・内容の理解が深まりました。当日は伝えなければならない項目については言えたと感じている。緊張はしたものの、やりきることができました。

2. ファシリとして今後努力を要すること、やり方を変えてみようと思うこと

- ・ワーク②の役決めの方法を次回は工夫する(休憩中にするのが良いかも含め)
- ・ワーク2の時間管理の声掛けが難しかった。
- ・話し合いの声が小さく、皆で共有できるよう促す必要があった。
- ・資料をしっかりと読みこむ様にし、参加者の質問などに対応できるようにしたい。

〈プレゼンターとして〉

- ・もっとPPの中身の理解を深めることで思い出しながらしゃべるのではなく、自分の言葉で伝えたい。
- ・双方向性講義では、イレギュラーに備えて余裕を持った準備が必要だと感じた。
- ・緊張のためか、表情が硬くなり、立っているのが精いっぱいだったので、余裕をもてるように努めたい。

3. 研修参加者にとって何が・どんなことが一番よかったか

- ・グループワークで、結果が出なくても良い、違う職種を経験し、理解することが大切だと気付く事が出来たこと。
- ・休憩時間に名刺交換され研修を通して、仲間が増え良かったと思う。
- ・多職種を演じてみての難しさや視点の違い、情報が少ないと話し合いが進まない等、グループワークでの気づきが多かった点。
- ・活発の意見交換ができていたことが良かった。
- ・多職種連携や、意思決定支援などについての話し合いがきちんとできていた。

4. 研修参加者にとって何が・どんなことが良くなかったか

- ・地域包括ケアに関してもう少し参加者が参加できる内容のプレゼンが良かった。
- ・配布資料のインクが薄い、配布資料の不足がないかファシリテーターが口頭で確認した方が良い。
- ・自由に話し、交流する時間があればなお良い。(休憩時間にする?)
- ・活発に意見が出るグループで、時間が足りない感じも見られた。
- ・普段の悩みを自由に話し合う時間も必要ではないかと感じた。

5. 研修までの準備に関しての感想

- ・ファシリ、プレゼンターで分かれて打ち合わせをして、準備が充実していた。
 - *いつ何をするのか明確で効率よく話が出来た
 - *細部まで検討出来て良かった。
 - *理解しやすく、楽しかった。みんなで作っている感覚が持てた。
 - *ざっくばらんに意見交換ができたし、意思統一ができた。
- ・プレゼンターの発表に関しては一回全部を通すことで補足する部分も出てくる。

6. その他(感想・意見)

- ・グループワーク①に関して。事例提示の前に、課題)現状の問題点と対策についての説明をしても良いのではと思います。
- ・グループのメンバーによって、うまく出来たと感じたり、失敗だったと反省するのではなく、どんなメンバー構成であっても、スムーズな進行をし、満足して帰ってもらえるように、経験を重ねることが大切だと思いました。
- ・何度か参加する中で、ファシリテーター内での絆も出来、良い関係性が構築出来た。
- ・参加者に対して、質問がないか等たずねる時間を作った方が良い。
- ・自分の専門以外のところをプレゼンすることなど、経験がなかったので、良い経験になりました。他の職場のかたとのつながりが、参加するたびに少しずつですができてきていることも有難いですし、大切にしていきたいです。